

有明鉱 大災害

三井の責任を追及する

犠牲者訪問で問われたもの

怒りを自分のものにするために

八十三人の労働者の生命を奪はれた十六人の患者を出した有明鉱の大災害は、「起じるべくして起きた人災」である。「防ぎ得た災害」であったことがすでに明らかになっています。金じは売れ人命を、わざかの金で「事、終わり」とする三井の人命無視、

原告団は、昨年開けなかつた総会を、有明鉱災害で三井への非難が集中している中で、一月二十九

日第十一回の定期総会を開き、その足で街頭ごと配布とカンパ活動を行ない、さらに二月十五

日三川鉱人事で抗議とカンパ活動に取り組みました。

企画会議では、そのカノバをたさんほ係員でしたが、「毎日家に反対していた」とも……。

三井の責任を追及するためには、三井資本の本質を語りあい、連帯と共闘を掲げる。

③組織を持たず、一重三疊に苦

い悲しみ、怒りとして自分の

いたいことは……」と、興き

こととするよう確認しない。

②三井資本の本質を語りあい、

五十七年に坑内で機械作業中に

などの報道は、高濃度のCOガス

が流出したことを経て、より

いにも行けなかつたときも、そ

に、死因は酸素欠乏症となつてい

ます。

④人員減を労働強化や長時間

労働、出勤監査、作業に対する責

任の完遂でおきなさいとする人

命無視の生産第一主義がまかりと

おひでた。

⑤いつさいの負傷を、本人の

責任だと思つませ責任転嫁し

て、命を私傷にする負傷かくしがあ

ります。

夫失なし、妻子を奪われぬ

とは、家庭全体が破壊されるとい

うです。これは三十八年の三川鉱の

大災害で証明済みです。どうい

う下請け請けとなると、そのまま

考え方です。私たちにとってい

うことを指標としてたたかってき

たり捨てられる心配があります。

と、によって企業が成り立つてい

ました。また、一人ひとりのことじ

まだ、CO患者も退院させられる

ること。その働く労働者の権利を

守るために、いつまでも私傷いしかさ

れています。

災害当田は、本人のメモによる

と四人作業となつていますが、昨

年の十一月頃から五人作業を三人

とこゝへれど、何れでいて、主人

は『わらすむ仕事がはかどらな

い』、体もぐたびれる』ところ

だけでもなくねえぢや』。松

遙かた。また有明鉱、天領病院

ベルトの駆除防止、エアーマント

ライキを行なますが、その意味が

なぜ、対策はいろいろと考えられ

ます。

私は、新労組の仲間が犠牲

になります。

(三川鉱災害原告団

事務局長 池畠重富)

なりいたが、その後私が一人で有明鉱の事務所に行き、なぜ救出が遅れたのかをだしたのに、ただ聞かねぐといつ態度で、納めたが、他人に「外すのみ」金なりませ。これは三十八年の三川鉱災害、四十二年の同じく三川

が半強制的にやられた。

⑤災害後の会社の構造に一般

いための震じん防止、蒸灰の除去

で生きいく多くの子供たち、そ

して孫たち、この子たちが戦争の

惨禍にあいざれたために和平

を守るのと同じように、夫や息子

を守らないために、人命を守る

ためのたたかいを進めたといつ

ます。

原告団は、④三井独占資本の責

任を追及する」と、⑤遺族とのO

の非難が集まり、遺族対策室を置

などが徹底して実施されなければ

いたが、他人に「外すのみ」金

なりませ。鉱坑内火災の大きな教訓です。

それで自分たちの生活を破壊

されないようにするために、夫や息子

の、そして自分たちの生活を破壊

されないようにするために、命を守る

ためのたたかいを進めたいと思

います。

夫失なし、妻子を奪われぬ

とは、家庭全体が破壊されるとい

うです。これは三十八年の三川鉱の

大災害で証明済みです。どうい

うことを指標としてたたかってき

たり捨てられる心配があります。

と、によって企業が成り立つてい

ました。また、一人ひとりのことじ

まだ、CO患者も退院させられる

ること。その働く労働者の権利を

守るために、いつまでも私傷いしかさ

れています。

災害当田は、本人のメモによる

と四人作業となつていますが、昨

年の十一月頃から五人作業を三人

とこゝへれど、何れでいて、主人

は『わらすむ仕事がはかどらな

い』、体もぐたびれる』ところ

だけでもなくねえぢや』。松

遙かた。また有明鉱、天領病院

ベルトの駆除防止、エアーマント

ライキを行なますが、その意味が

なぜ、対策はいろいろと考えられ

ます。

私は、新労組の仲間が犠牲

になります。

(三川鉱災害原告団

事務局長 池畠重富)

Mさんを訪ねて

孫請けの

最凶の殺人集団

三井は戦後

三池は訪ねて

有明鉱大災害後

三池を訪ねて

燃えているか

燃えているか